



ドイツから学ぶエネルギー戦略

～フライブルク市のエネルギー政策とまちづくり～

3・11の原発震災を機に、エネルギー政策見直しの世論が高まっています。
ヨーロッパ、ドイツの政策は、過疎化や少子高齢化、若者の流出を抱える徳島にとって、
そして東北復興にとっても大きなヒントになるでしょう。

6月に現地を訪れた徳島小水力協のメンバーが出会った環境ジャーナリスト
村上敦さんを徳島にお招きしました。

彼は省エネ住宅研究でも第一人者、お話を聞ける絶好のチャンスです。

日時 7月30日(土)15:00～

場所 とくぎんトモニプラザ4階 第2会議室
徳島市徳島町城内2-1(裁判所前)

講師 環境ジャーナリスト 村上 敦 さん



【プロフィール】 ドイツ在住の環境ジャーナリスト。環境コンサルタント。理系出身
日本で土木工学部、ゼネコン勤務を経て、環境問題を意識し、ドイツ・フライブルクへ留学
フライブルク地方市役所・建設局に勤務の後、フリーライターとしてドイツの環境施策を日本に紹介
2002年からは、記事やコラム、本の執筆、環境視察のコーディネート、環境関連の調査・報告書の作成
通訳・翻訳、講演活動を続ける

主な著書・翻訳書 「日本版 グリーン・ニューディールへの提言」「豊かな暮らしと子供たちのための低炭素住宅」
「フライブルクのまちづくり」など。

徳島小水力利用推進協議会 第2回総会

- 14:00～ 総会
- 15:00～ ドイツスタデーツアー報告～エネルギー自給の村へ～
- 15:20～ 特別講演「ドイツから学ぶエネルギー戦略」
～フライブルク市のエネルギー政策とまちづくり～
- 16:40 終了予定

※参加費：500円(会員様無料)

当日会場にて会員登録申込みを受付けております。詳しくは裏面をご覧ください。



【フライブルク市内には
小水力もたくさんあります】